

# 応募様式記入例①（イベント開催）

様式第1号（第3条関係）

提出日を記載

令和5年 5月 1日

洲本市長 様

所在地 〒656-8686

洲本市本町三丁目4番10号

名称 ●●イベント実行委員会

代表者氏名 委員長 ○○ ○○

印

代表者の役職を記載

補助金等交付申請書

代表者印を押印  
※団体印だけの押印は不可

令和5年度において次のとおり補助事業等を実施したいので、補助金等を交付されるよう洲本市補助金等交付規則第3条の規定により関係書類を添えて申請します。

1 補助申請額	400,000円
2 事業の名称	洲本市未来投資推進事業 ●●イベント開催事業
3 事業の目的	事業計画書のとおり
4 事業の内容	事業計画書のとおり
5 着手・完了 予定年月日	事業計画書のとおり
6 事業の効果	事業計画書のとおり
7 添付書類	(1) 事業計画書 (2) 収支予算書 (3) その他参考資料
8 備考	

収支予算書の市補助金の額

事業計画書と同じ名称

事業計画書

交付申請書と同じ名称

事業の名称	●●イベント開催事業			
事業区分	①イベント	②町内会活動	③多様な連携	④総計戦略
(該当に○)	○ A B	C D E F G H I	J K L	M
申請者 (団体) の概要	団体名：●●イベント実行委員会			
	構成員数（町内会の場合は戸数）：10人			
	担当者職氏名：事務局長 ○○ ○○			
	担当者連絡先（電話）：0799-22-3321 (メール)：○○@city.sumoto.lg.jp			
規約や定款など：別添のとおり				団体規約等を添付

応募内容を熟知する者、応募書類を作成した者を記載（代表者でも良い）

団体規約等を添付

①目的や主旨等（実現したい目標、解決したい課題、これまでの取組実績）

●●イベント実行委員会は、●●を通じた市街地の賑わい創出を目的として令和5年4月に新設した団体である。団体としての取組実績はまだ無いが、これまで団体メンバーそれぞれが●●に取り組み、令和4年度には島内外から200人を集客した実績がある。

合否に影響するので  
詳細に具体的に記載

②事業の必要性、具体的な事業内容、実施手段や実施体制

かつて市内では●●が盛んに行われており、文化発信に寄与してきたが、最近ではその機会が減少している。それに伴い、●●によってもたらされた市街地の賑わいも失われている。このことから、●●イベント実行委員会メンバーが中心となり、下記の通り●●イベントを開催する。

◇開催予定日：10/1（日） ◇開催場所：市文化体育館とその周辺 ◇対象者と集客目標：島内外の●●ファン500人（受付での記名で参加者情報を把握し、入場料を徴取）  
◇集客方法：イベントホームページを作成、SNSやチラシで告知 ◇イベント①：市文化体育館文化ホールで●●イベント開催（有名講師2名登壇） ◇イベント②：ホールホワイエで●●即売会開催 ◇イベント③：会場周辺で●●まち歩き開催 ※イベント詳細は別添の企画書参照

合否に影響するので、詳細に具体的に記載  
パンフレットの事業概要や事業例と合致しているかが重要



様式第2号（第3条関係）

市補助金 = (支出合計額 - 事業収入) × 補助率  
 (この区分は補助率 2/3)  
 ただし、1,000 円未満は切り捨て

収支予算書

1 収入の部

区 分	予算額(円)	摘 要
市補助金	400,000	洲本市未来投資推進事業
自己資金	200,000	
事業収入	250,000	入場料@500 円×500 人
計	850,000	支出合計額と同額

イベントを通して応募者が得る収入を、ここに計上

2 支出の部

補助対象経費の科目にならない記入

区 分	予算額(円)	摘 要
報償金	100,000	出演者謝金@50 千円×2 人
旅費	80,000	出演者交通費@40 千円×2 人
消耗品費	10,000	会議資料作成に係る消耗品
食糧費	10,000	イベント当日スタッフ弁当@500 円×20 人
印刷製本費	20,000	チラシ印刷費@20 円×1,000 枚
通信運搬費	10,000	チラシ送料
手数料	50,000	新聞折込手数料
保険料	20,000	イベント保険料
委託料	200,000	ホームページ制作委託（見積書のとおり）
使用料及び賃借料	350,000	イベント会場使用料 150 千円、屋外テント等使用料 200 千円（見積書のとおり）
計	850,000	

消費税は補助対象（税込みの金額を記載）

数量や積算根拠などをできるだけ記載（別添の見積等に代えても良い）

※単品単価が 10 万円を超えるものは見積書を添付